

奥歯のかみ合わせが逆の場合

(反対咬合 3・はんたいこうごう)

奥歯が数本にわたりかみ合わせが逆になっている場合は、上顎の幅の成長に問題があります。適切な時期に治療を始めないと顎の左右の成長にも差が起こり、顎や顔がゆがむ場合もあります。早い時期に矯正治療が必要な不正咬合のひとつで、治療は小学校 1～2年生前後から開始します。上顎の幅の成長を促す装置などで治療することにより改善されます。しかし、程度がひどい場合には第 2 次成長期に再び、かみ合わせが逆になり本格矯正が必要となる場合もあります。

実際の治療例



初診時



治療開始



2ヶ月後



3ヶ月後



4ヶ月後



4ヶ月後

治療費概算

前歯のかみ合わせが逆で治療に 24 ヶ月掛かった場合

初診、相談料	無料
診査診断料	10,800 円
施術基本料	183,600 円 (5 回までの分割が可能です。)
処置料	3,800 円×8 回=30,400 円 (治療中は 3～4 週ごと通院、8 回)
合計：224,800 円	

※ 将来、本格矯正が必要になった場合は診査診断料、施術基本料は本格矯正の料金より差し引き、差額となります。ただし処置料は変更となります。



TEL 095(857)8211

日本小児歯科学会認定 小児歯科専門医 行成 哲弘